

令和8年度第1回社会教育委員会議
みんなの子育て広場 説明資料

柏市生涯学習課



みんなの子育て広場とは

家庭教育支援とは(文科省HPから)

家庭教育とは保護者が子供に対して行う教育であり、**すべての教育の出発点**といわれています。

また、家族のふれ合いを通して、子供が、基本的な生活習慣や生活能力、人に対する信頼感、豊かな情操、他人に対する思いやり、基本的倫理観、自尊心や自立心、社会的なマナーなどを身につけていく上で、重要な役割を果たしています。

教育基本法において、国及び地方公共団体は、家庭教育の自主性を尊重しつつ、保護者に対する学習機会や情報の提供など、家庭教育を支援するための必要な施策を講じることと規定されています。

みんなの子育て広場事業が始まった経緯

平成23年の柏市社会教育委員会議の提言に基づいて立ち上げられた柏市独自の支援事業です。

参考:提言書「家庭教育振興方策について」

みんなの子育て広場とは

学校・家庭・地域の連携による支援委員会を市内小学校で立ち上げ, この支援委員会を中心に, 大きく4分類の取り組みを行っています。

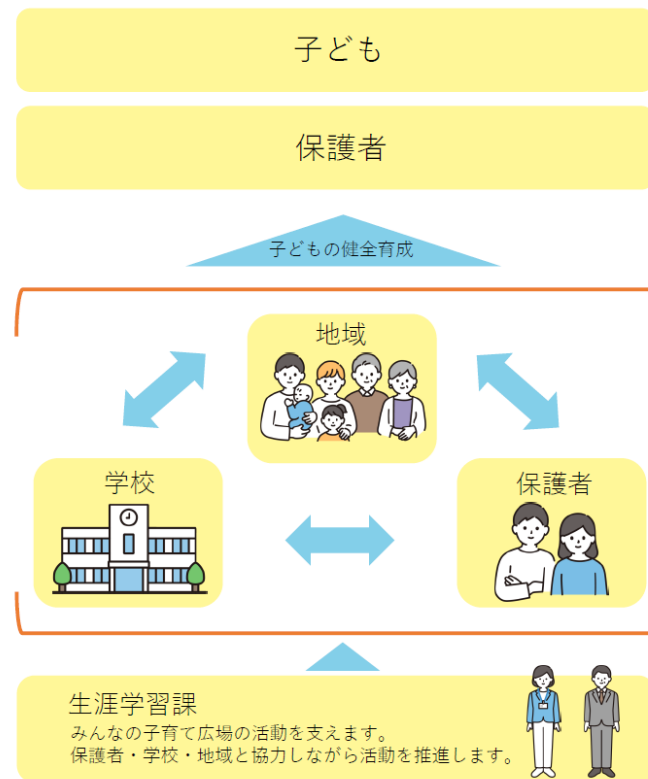
1 保護者の学び(講演会)

2 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

3 保護者同士の交流(情報交換会)

4 その他

入学準備講座, 子育て相談会, 保護者参加型の授業参観 など)



▶ 保護者の不安や悩みの解消, 保護者同士の仲間づくりを目指して活動しています

みんなの子育て広場とは

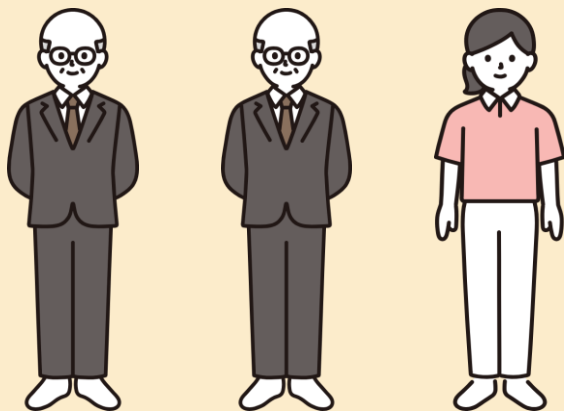
みんなの子育て広場の支援者(生涯学習課)

生涯学習専門アドバイザー

人 数：3名（元校長 2名, 元PTA 1名）

活動内容：

- ①みんなの子育て広場の活動内容企画
- ②学校(PTA)に活動の提案, 支援
- ③研修会の実施(年2回)

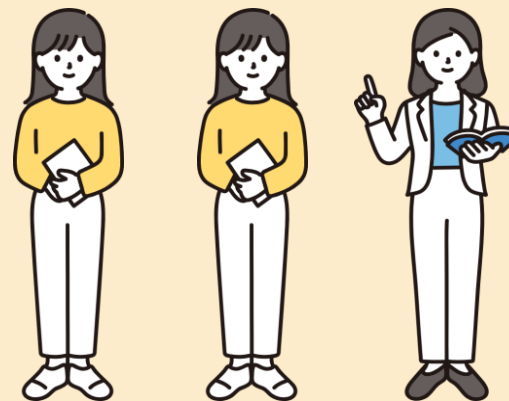


コーディネーター(有償ボランティア)

人 数：9名（元PTA役員, 元教員など）

活動内容：

- ①みんなの子育て広場の行事等の参加
- ②コーディネーター会議の参加
- ★行政と学校, 保護者をつなぐ役割



1. 保護者の学び(講演会)

事業概要

主催：PTA(学校)
対象：保護者
内容：専門家や身近な講師による講演会

目的・効果

- ・ 気軽に参加できる学びの場
- ・ 保護者の意識向上
- ・ 子育ての不安軽減

課題

- ・ 参加者数が少ない
→忙しい保護者
保護者のニーズにこたえられていない？
→開催日時の工夫が必要
(例:授業参観の日を開催する)

令和7年度実績

スマホ
つぼみスクール 等

10件

生涯学習課の支援

◆家庭教育推進団体等支援事業

PTAなどが行う家庭教育のための講演会に対し、講師への謝礼金を支援

予算
94万円

令和7年度実績
31件

1. 保護者の学び(講演会)

情報モラル教室

講師: 少年補導センター



1. 保護者の学び(講演会)

つぼみスクール(思春期の下着の選び方講座)

講師:ワコール



▲保護者向け



▲親子向け

1. 保護者の学び(講演会)

災害時パッククッキング
講師：栄養教諭



1. 保護者の学び(講演会)

ミニ講話の提案

講演会の課題

忙しい保護者
→ 1時間以上の講演会に参加するのが難しい

学校・PTA
→ 講演会を開催するハードルが高い
(講師探し, 日程調整, 講師代など)

ミニ講話

30分程度のミニ講話

身近な人(学校の先生, 保護者, 地域の方,
教育委員会など)を講師に
→ 講師依頼や日程調整がしやすい
講師代を安く抑えることができる

生涯学習課

講演内容は保護者の関心が高く, 実践に結び付きやすいもの
を取り上げるよう提案。必要であれば教育委員会の講師紹介



1. 保護者の学び(講演会)

読書の魅力をお伝えします～ 最近どんな本を読みましたか？～

講師:教育委員会 指導課 教育専門アドバイザー



どうしたら本を読む
ようになりますか？

同じ本ばかり読んでいます。
色々な本を 読ませたいの
ですが・・・

2. 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

事業概要

主催：PTA(学校)
対象：保護者・子ども
内容：専門家や身近な講師による講演会を
親子で一緒に聞く・学ぶ

目的・効果

- 保護者と子どもが同じ講演をを聴き一緒に学ぶことで、家庭でのコミュニケーションや新しい気づき・発見のきっかけになる

課題

- 参加者数が少ない
→開催日時の工夫が必要
(例:授業参観の日を開催する)
- 講演会内容の偏り
(助産師による命の授業がほとんど)

令和7年度実績

命の授業	29件
情報モラル	7件
つぼみスクール	2件
保護者参加型授業	33件

71件

生涯学習課の支援

◆家庭教育推進団体等支援事業

PTAなどが行う家庭教育のための講演会に対し、講師への謝礼金を支援

予算
94万円

令和7年度実績
31件

2. 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

命の授業(命の大切さ, 性教育)

講師: 千葉県助産師会 助産師



2. 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

「体験！！1日東大生「AI時代を生きる君達へ「学ぶ」意味とは」
講師:東京大学大学院教授



2. 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

世界とつながるプロジェクト(世界平和を身近に考える)

講師: なかよし学園プロジェクト



2. 保護者と子どもの学び(親子で学ぶ授業)

命の授業～がんについて～

講師: 国立がん研究センター東病院 小児腫瘍科の先生



2. 保護者と子どもの学び(参加型授業参観)

参加型授業参観の提案

学校で子育て広場をしても、参加者が少ない
→ちょっとした工夫で、別の視点で、親子のコミュニケーションのきっかけはないか？

従来の授業参観

子どもの学ぶ様子を見学

親子参加型授業参観

例：道徳の授業

子ども→どのように考え判断すればよいのか、親の意見を聞き参考にする

保護者→子どもの見かたや考えが広がる

例：キャリア教育

子ども→保護者や地域のかたに直接仕事の話を聞き、自分の将来について考える良い機会に

保護者→子どもが何に興味があるのか、何を考えているのか気づく

子どもとのコミュニケーションの機会に

2. 保護者と子どもの学び(参加型授業参観)

道徳科授業



卵を取りにいったお父さんの
気持ちは？

2. 保護者と子どもの学び(参加型授業参観)

国語科「送り仮名の付け方」・・・保護者の方が持っているカードから送り仮名を探す



正しい送り仮名はどれかな？

3. 保護者同士の交流(情報交換会)

懇談会・給食試食会など

事業概要

主催：学校
対象：保護者
内容：少人数(約4人)グループで情報交換

目的・効果

- ・ 保護者同士のつながりができる
- ・ 不安や悩みの解消

特徴

- ・ 保護者が学校に来る機会(授業参観, 給食試食会等)に合わせて開催
→ 来るだけでなく, 交流してもらう機会に
- ・ 初対面でも気軽に話せるよう, 千葉県が推奨するすごろくトークを使用

課題

- ・ 参加者数が少ない
- ・ トークテーマの固定化?
- ・ マンネリ化?

令和7年度実績

茶話会 8件
給食試食会すごろく 19件
学級懇談会すごろく 23件

50件

生涯学習課の支援

◆アドバイザー・コーディネーター支援

- ・ 必要であれば, 生涯学習専門アドバイザーがファシリテーターを行う
- ・ 持ち物準備不要
(生涯学習専門アドバイザーが学校に持参)

◆教職員向けに研修

- ・ すごろくトークを取り入れた情報交換会を推進するため, 教職員向けにすごろくトーク研修を実施

3. 保護者同士の交流(情報交換会)

学年末編



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

食育編



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

性教育編



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

子育てに関する話題, 地域の情報, お得な情報などの交換
穏やかで温かな関係づくりを目指しています



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

就学時健康診断時の持ち物展示

事業概要

主催：学校, PTA

対象：保護者, 入学前の未就学児

内容：小学校の出口付近で, 入学前に準備が必要な持ち物を展示・相談対応

目的・効果

- 入学前に準備するものを事前に見る & その場でちょっとした相談ができる
→ 不安解消
- PTAの協力があると, より生きた情報を得ることができる
- 小学生が使う机, 椅子, 教科書の展示
→ 子どもが小学生になるのが楽しみに

課題・目標

- 実施校数を増やす
- 保護者の協力校を増やす

備考

- コロナ前は就学時健診を集合形式で実施していたため, 体育館で待機している保護者向けにミニ講演を実施していた

令和7年度実績

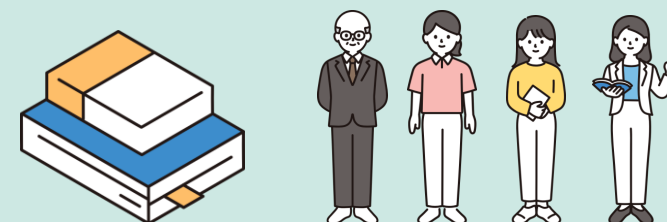
うち20件が
PTA・保護者の協力あり

31件

生涯学習課の支援

◆アドバイザー・コーディネーター支援

- 持ち物展示に, 生涯学習専門アドバイザーとコーディネーターを支援
- 必要であれば, 展示する教科書を生涯学習課が用意



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

在校生の保護者が持ち物について説明



3. 保護者同士の交流(情報交換会)

道具箱の中の文房具品, 体操服, 上履き, 今日の給食のメニューなどを展示



4. その他(②入学前準備講座)

事業概要

主催：地域子育て支援拠点, 保育園, 幼稚園
対象：未就学児の保護者
内容：少人数(約4人)グループで情報交換

目的・効果

- ・ 保護者同士のつながりができる
- ・ 不安や悩みの解消

特徴

- ・ 気軽に来れる場所での実施
- ・ すごろくトークを使用した情報交換会
- ・ アドバイザーによる入学前の準備講座
- ・ 相談会

課題

- ・ 開催日時の工夫
(送迎のタイミング?)

令和7年度実績

はぐはぐひろば柏たなか
豊四季幼稚園

2件

生涯学習課の支援

◆入学前準備講座の実施



4. その他(②入学前準備講座)

入学までにできるようにしたいことをアドバイス
@はぐはぐひろば柏たなか



すごろくトークで情報交換
@豊四季幼稚園



4. その他(②子育て相談会)

事業概要

主催：生涯学習課
対象：保護者
内容：小学校の個人面談時や、夏休みこども教室にて、子育て相談ブースの設置

目的・効果

- ・ 送迎ついでに気軽に相談できる
- ・ 不安の解消

特徴

- ・ 気軽に立ち寄れるよう、工作の展示、本の展示、メダカの展示(渡譲も)

課題

- ・ 相談会の機会の創出
- ・ 声かけの工夫



みんなの子育て広場の課題

環境の変化

価値観の多様化, 課題の複雑化

共働き家庭の増加

PTA組織の廃止や活動縮小

教員の働き方改革



課題

子どもを取り巻く課題の多様化, 複雑化

保護者が多忙で, 学校や家庭のことまで十分な時間が割けない

保護者の繋がりが希薄に
保護者間の交流や情報交換が限定

忙しい教職員。家庭内(学校外)のことまで手が回らない？

【課題】価値観の多様化, 課題の複雑化, 保護者, 教員を取り巻く環境が変化

- ・参加者の減少
- ・保護者ニーズ(興味)への対応が出来ていない

参考：全5回会議のロードマップ

令和7（2025）年度

令和8（2026）年度

10月

第1回

子どもが
自分らしく
生きるとは

理想

1月

第2回

家庭教育支援の
方向性を考える
実現させるために
家庭教育では何ができる？

現状
課題

5月

第3回

みんなの子育て
広場の**新たな
形**を企画

みんなの子育て広場の
活動紹介
課題

9月

第4回

具体的な
**活性化の支
援策**を立案



1月

第5回

**社会教育
全体へ**の
展開

議論の振り返り
「みんなの子育て広
場」以外に市民や行政
が取り組めることは？

「みんなの子育て広場」
活性化の具体策

より多くの家庭に届く「みんなの子育て広場」へ！